

「建交労とうきょう」はい
つでもみなさまからの記事
や写真を待っています。

(メール) tohonbukenkouro@sm
ile.odn.ne.jp
ホームページ
http://www.kenkouro.com/

建交労

おとうきょう

建交労東京都本部機関紙

発行所
全日本建設交通一般労働組合東京都本部
〒135-0048
江東区門前仲町1-20-3
東京建設自労会館7階
電話 03 (3820)8644(代)
fax 03 (3820)8646
編集発行人 松田 隆浩
1部15円組合費に含まれる(〒60円)

6/16 東京都本部 世界環境デー 赤羽駅前で開催

6月16日(金)、世界環境デーに合せて清掃関係の職場で働く労働者(事業団東京高齢者部会・鉄道東京地本・関東支部)の処遇改善や労働態度を訴える宣伝行動を開催し、赤羽駅前に都本部の仲間11名が参加しました。

東京事業団・高齢者部会

建交労東京事業団・高齢者部会は、都内の都立公園・区立公園・道路の清掃を行う労働者で構成されています。60歳以上の高齢者がほとんどで、公園や道路を歩く方が気持ちよく利用出来るよう毎

日元気に、誇りを持って働いていきます。仕事の多くを入札という厳しい競争の下で受注しており、毎年、仕事が受注出来るかわからない状況で、不安を抱えながら働いています。私達は、高齢者の仕事確保や、適正な賃金が支払われるよう、各自自治体に、安定した発注を求め、運動しています。今、都内各区の自治体は公園内のゴミ箱を撤去する方向で動いています。近い未来、公園にはゴミ箱が無い、ゴミは利用者が持ち帰る事が当たり前の時が来ると思います。ゴミの分別の事、清掃労働者の事、高

関東支部

私達は、23区の下請でゴミ収集・運搬の仕事をしている仲間が都から各区に移管され、作業員の民間移行が進み、区によっては6〜7割が民間に丸投げされています。現場では、仕事量・労働時間が増える中で、正規社員は減り、夏場の暑い時に休憩時間も少なく、長時間労働で年収300万円に満たない労働者もいます。人手不足が進み、収集作業員の若年層の定着率が低く深刻です。23春闘では大手が賃上げ3・69%と30年ぶりの高水準となりましたが、中小企業の賃金は上がっていません。ガソリン価格や日用品の値上げで生活は苦しさを増すばかりです。2024年4月から自動車運転業務の時間外労働時間を960

時間とする規制が強化され、ドライバーの給与減少、離職など物流業界に大きな影響が出る可能性があります。運送業で働く多くの人の長時間労働・低賃金を改善するため、運賃の適正化を促す事が重要です。私達は、清掃関連労働者の社会的地位の向上、業界秩序・働くルールの確立をはじめ、自治体の責任の明確化を求めています。中小企業との「共存・共闘」をかけた下請けいじめや単価たたきをなくす共同の運動をすすめています。ぜひ一緒にたたかきましょう。

鉄道東京地本

の仲間たちは生活や労働環境破壊の国家的不当労働行為に屈することなく乗り越え、今の会社に労働組合を結成しました。組合結成前のアクセスの職場は、現場長の鶴の一声で労働者の解雇がまかり通る劣悪な職場環境でしたが、組合の結成により職場に労働者の自覚と権利意識が芽生え、安心して働き続けることへの意欲と行動力が築き上げられてきました。労働環境は改善されつつありますが「もったきれいな駅から素敵な旅へ」のキャッチフレーズとはほど遠いといわざるを得ません。JRになってトイレがきれいになったと言われますが、きれいなトイレは清掃・管理している労働者がいてこそです。昼間のトイレ清掃は主に女性が担当していますが、慢性的な人手不足で2〜3駅を掛け持ちし十分な昼食休憩もとれません。従来は特殊作業として支払われていた手当がカットされ、より忙しく安く働かせられています。私達は、トイレ作業の手当の回復を粘り強く要求しています。労働者のつばやきを大きな声にし、あきらめを希望に、苦しさ・つらさを仲間とともに明るい笑顔に変えていくために労働組合結成の理念をしっかりと胸に抱きながら着実に確実にあゆみを進めていきたいと思ひます。



清掃の職場で働く労働者の処遇改善を訴えました



鉄道東京地本 井上執行委員長



赤羽駅前でティッシュ配布しました

齢者の仕事確保のこと、世界の環境のこと、日常について、世界環境デーを機会に、是非一緒に考えてまいりましょう。

私達は、JRの子会社のJR東日本環境アクセスで就労する清掃の仲間です。約3500名の社員が働いていますが、正社員は650名程で多くは非正規社員です。正規・非正規に関わらず、駅や電車を綺麗に気持ち良く利用して頂くため一生懸命働いています。にも関わらず、非正規社員には定期的な賃金改善の方法が無く、家族手当・住宅手当・退職金も無く、夏冬の一時金を含め収入に大きな格差があります。私たちは、同一労働同一賃金を求めて会社と交渉をしています。国鉄の分割・民営化を経験し、JRや新会社への採用・不採用、生活環境が大きくゆさぶられ破壊されながらも、多く

6月9日~11日 第14回建交労学校 静岡県伊豆 国市サンバレー富士見 3年ぶりの開催

2023年6月9日
11日静岡県伊豆の国市サンバレー富士見で3年ぶりとなる建交労学校が開校しました。森谷副委員長の開校挨拶に続き、全労連小畑議長による「ジェンダーの視点で組合活動を進めよう」というテーマで記念講演がありました。白神弁護士による「軍事力の強化で平和は作れない」日本国憲法は希望」と題した講義では「日本国憲法が宝とされる核心部



静岡県伊豆国市サンバレー富士見で開催しました

分の13条『すべて国民は個人として尊重される』という条文の紹介に続き、権力者を縛り国民の幸せの為にある憲法を、権力者に力を持たせるような9条改憲は間違いである」と訴えられました。講義の後はグループに分かれ、分散会を2日間に渡って行い、その後各グループで三島の街をテーマに沿って巡りました。時間の経過と共に互いに打ち解け和気藹々とした雰囲気となっていました。最終日には角田委員長により「建交労がうけついでもの、いまこれから」と題した講義が行われました。各講義が本当に良い内容で勉強になりました。最後に参加者全員でメッセージボードを作成し発表し合い修了書の授与で終了しました。このとりくみは組合役員が初心に帰る機会にもなると感じました。【鉄道東京 地本 上野分会 秋山 哉保】

記念講演 寺島美郎さん

バス関連支部(京王新労組) 争議解決報告集会云

バス関連支部と東京都本部は、支援共闘会議主催によるバス関連支部の長年の争議を解決した報告集会を5月26日に開催しました。争議を全面解決、しかし、司法で不当な判断を出されていた賃金差別や雇用差別は解決していません。そんな中でも、労働組合の存在を認めさせる労働協約を締結させての解決です。集会は東京都教職員組合の教育会館をお借りして、手作りで行ないました。都本部の仲間をはじめ、多くのみなさんにお手伝いを頂きました。主催者



北多摩西教育会館にて開催 団結頑張ろうを三唱しました

太鼓による演奏の応援を受け、最後には「団結頑張ろう」を全員で腕を組んで合唱し閉会となりました。【バス関連支部(京王新労組) 執行委員長 佐々木 仁】

船着き場でお出迎え

建交労女性部2023全国学習交流集会in香川に参加して

6月3日(土)~4日(日)、建交労女性部2023全国学習交流集会in香川に参加しました。東京女性部から総勢5人。朝7時の新幹線に乗り昼には高松駅到着のはすが、大雨の影響でまさかの新幹線運休。急遽、飛行機で高松空港へ。先の便に乗った秋山さんは、ハンセン病の療養所大島青松園へ。他の4人は大島への出航に間に合わず、船着き場で大島から帰ってくる参加者を出迎えました。その後、バスで琴平の老舗温泉宿へ移動し、夕食交流会に参加



- 6月27日(火) 13時半~東京労働局交渉/九段下
- 7月24日(月) 東京都交渉9時半集合/東京都庁第一庁舎1階
- 7月29日(土) 13時~全国青年部反核トラックキャラバン2023出発式/東京都庁前
- 7月30日(日) 14時~建交労東京学校/東京地評ラパスホール(大塚駅)
- 8月26日(土)~28日(月) 第25回建交労中央定期大会/群馬

組合掲示板

会場からの発言では、神田支部書記長(東京都本部副委員長)より神田支部の現状や課題についての報告がありました。最後に労使共同アピールを全会一致で採択し終了しました。【書記長 遠藤 晃】